

ペプチド・タンパクの 機能を活かして。

このたび、JSTイノベーションサテライト新潟では「ペプチド・タンパクの機能を活かして」をテーマとして、研究成果報告会を開催致します。

特別講演では、信州大学大学院農学研究科教授 大谷元氏より、乳由来のペプチド・タンパクの活用についてご講演頂きます。成果報告といたしましては、平成22年度に終了しました「育成研究」の2課題と「シーズ発掘試験」の1課題につきまして、皆様にご報告させていただきます。

今後の実用化・事業化に向けてご支援とご協力を賜りたく、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

参加費
無料

平成23年度 JSTイノベーションサテライト新潟 研究成果報告会

PEPTIDE / PROTEIN

日時・会場

2011年9月1日(木) 13:00~17:00
(受付開始12:30)

新潟大学 駅南キャンパス「ときめいと」

新潟駅直結(プラカ1/2F) 新潟市中央区笹口1丁目1番地 TEL.025-248-8141
※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

定員

100名
(要申込)

プログラム

「マラリアの流行と対策 革新的なナノ微粒子化ペプチドワクチン材料の開発」

奥 浩之氏 群馬大学 大学院工学研究科応用化学・生物化学専攻准教授
育成研究代表研究者
狩野 繁之氏 国立国際医療研究センター研究所 熱帯医学・マラリア研究部 部長

「米由来ペプチドは歯周病菌をどのように殺すのか」

谷口 正之氏 新潟大学 自然科学系(工学部・機能材料工学科) 教授

「米・米糠由来タンパク質の未知の機能を活かす」

門脇 基二氏 新潟大学 自然科学研究科 生命・食料科専攻、教授
育成研究代表研究者

成果報告

特別講演

「母乳の力 ~乳タンパクの免疫調節機能を実用化へ~」

大谷 元氏 信州大学 大学院農学研究科 機能性食料開発学専攻 教授

主催



独立行政法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

JSTイノベーションサテライト新潟

後援

群馬大学、国立国際医療研究センター、
新潟大学、群馬県、新潟県、
(財)群馬県産業支援機構、
(財)にいがた産業創造機構、
首都圏北部4大学連合(4u)、
産学官連携のための新潟県大学等
ネットワーク連絡会(UCON)

協力

新潟大学 地域連携フードサイエンスセンター

申込方法

裏面またはホームページ
(<http://www.niigata-jst-satellite.jp>)の
申込書に必要事項をご記入の上、
FAXまたはEメールにてお申し込みください。

PEPTIDE/PROTEIN

「ペプチド・タンパクの機能を活かして。」

プログラム概要

13:00

【開会挨拶】

湯本 禎永 独立行政法人 科学技術振興機構 産学連携展開部 参事役

13:10

【育成研究】成果報告① ～ペプチドを合成する～

「マラリアの流行と対策
革新的なナノ微粒子化ペプチドワクチン材料の開発」

奥 浩之氏 群馬大学 大学院工学研究科応用化学・生物化学専攻准教授 育成研究代表研究者

狩野 繁之氏 国立国際医療研究センター研究所 熱帯医学・マラリア研究部 部長

マラリアは世界最大の感染症であり、薬剤耐性の心配が無いワクチンの実用化が切望されている。我々は流行地住民の免疫状態を材料化学的に再現すべく、今回革新的な微粒子ワクチン抗原の開発に成功した。本講演では、薬剤耐性マラリアの拡散に備えるべき戦略と、対抗手段になりうる合成ペプチドを用いたワクチン開発への取り組みを報告する。

14:00

【シーズ発掘試験】成果報告② ～合成ペプチドの機能を活かす～



「米由来ペプチドは歯周病菌をどのように殺すのか」

谷口 正之氏 新潟大学 自然科学系(工学部・機能材料工学科) 教授

米の酵素 Cyanate lyase の部分配列である 12 残基のアミノ酸から構成されるペプチドは、歯周病菌のプロテアーゼ活性を阻害するばかりでなく、歯周病菌自体を殺す抗菌ペプチドであることを発見した。このペプチドを構成するアミノ酸の抗菌活性に及ぼす寄与とこのペプチドの抗菌作用機構を検討した結果について紹介する。

参加お申し込み方法

下記またはホームページ(<http://www.niigata-jst-satellite.jp>)の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはEメールにてお申し込みください。

●FAXの場合  **0258-21-0257**
●E-mailの場合  **info@niigata-jst-satellite.jp**

イベントお問い合わせ先

(独)科学技術振興機構 JSTイノベーションサテライト新潟
TEL.0258-21-0250 FAX.0258-21-0257

14:40

【休憩】

15:00

【育成研究】成果報告③ ～ペプチド・タンパクの機能を解明する～

「米・米糠由来タンパク質の未知の機能を活かす」

門脇 基二氏

新潟大学 自然科学研究科 生命・食料科専攻、教授 育成研究代表研究者

疾病予防や健康増進に食生活の重要性が指摘されている。米は主食であるにもかかわらず、その生理機能については十分な評価はなされてこなかった。米の第2の主要成分であり、機能性の期待されるタンパク質に着目し、米および米糠由来タンパク質に未知の機能の探索を進め、脂質代謝改善作用や腎機能維持作用など新たな食品開発につなげるための取り組みを報告する。

15:50

【特別講演】～機能性ペプチド・タンパクの実用化へ～

「母乳の力
～乳タンパクの免疫調節機能を実用化へ～」

大谷 元氏

信州大学 大学院農学研究科 機能性食料開発学専攻 教授

全ての哺乳動物新生児が口にする母乳には、新生児の健全な発育を担う生体防御機能が含まれている。演者らは母乳に含まれるタンパク質が持つ生体防御機能の解明について、免疫調節機能を中心にこれまで明らかにしてきた。これらの機能を、感染症予防やアレルギー軽減等の機能性を有する食品開発および産業化に活かす取り組みについて紹介する。

16:50

【閉会挨拶】

西口 郁三 JSTイノベーションサテライト新潟 館長

会場のご案内

新潟駅南口方面、東口改札から徒歩3分。お車の際はPLAKA地下駐車場(有料)等をご利用ください。



FAXお申し込み書

所属機関		
電話 / FAX	電話番号 () - ()	FAX番号 () - ()
氏名	役職	E-mail
氏名	役職	E-mail
氏名	役職	E-mail

※記入された個人情報は、本報告会に関する集計および今後の研究成果報告会等のご案内以外には使用いたしません。

FAXはこのままお送りください。



0258-21-0257